北海道における新型コロナウイルス対策の展開方向（イメージ）

国	←　緊急支援フェーズ　→		←　Ｖ字回復フェーズ　→
北海道	←　緊急対応期　→	←　感染拡大防止・社会経済活動両立期　→	←　Ｖ字回復期　→
	・全国に先立ち独自に緊急事態を宣言し、急激な感染拡大を抑制	・徹底した感染防止対策を講じ、社会経済活動を維持・継続し、その活動範囲や程度を段階的に拡大 ・反転攻勢のための土台をつくり、Ｖ字回復に向けた確かな道筋を共有	・消費・需要の喚起、投資の呼び込みなどの施策を集中的に実施し、早期の経済回復を実現 ・次なる危機に備え、より強靭な社会経済システムを構築

共通

- 行動変容を促すための広報ＰＲ・道民運動の展開、水際対策の強化、感染状況等の正確な情報発信と適切な注意喚起
- 北海道 Society5.0 構想の推進

保健・医療・福祉

- 事態の先を見据えた相談・検査、医療提供体制、福祉サービスを継続的に確保
  - ・相談体制の確保
  - ・病床、医療機材等の確保
  - ・軽症者の療養体制確保
  - ・感染拡大防止のための疫学調査
  - ・マスク、消毒液等の衛生用品確保
  - ・医療・福祉施設の集団感染防止対策の強化　等
- 道民健康づくり運動の推進
- 様々な健康危機に迅速に対応できる体制の構築

経済・雇用

- 事業継続・雇用維持のための集中支援
- 新卒者、離職者等へのきめ細かい就業支援
- 地域や事業者が率先して取り組む感染防止対策への支援（先導事例の創出と横展開）
- 一定の地域単位での消費循環を高める取組促進（感染状況に応じ市町村⇒振興局⇒全道へと拡大）
- ICT 等を活用した感染防止対策と経済活動の両立促進
- ⇒　国の対策とも連携し、切れ目のない支援を実施
- オール北海道による需要拡大集中キャンペーン
  - ・国の「Go To キャンペーン」と連携した旅行、飲食、物販等の需要喚起を集中実施
  - ・道産農林水産物の需要拡大推進
- より強靭な経済システムの構築
  - サプライチェーンの国内回帰を見据えた企業誘致、新市場・新事業の進出支援
  - テレワークやワーケーションなど新しい働き方を可能とする環境づくり　等

教育・生活

- イベント、公共施設等における感染リスク低減の取組促進
- イベント、社会文化スポーツ活動等への支援
- 学校等における感染リスク低減の取組促進
- 学校の休業や収入の減少に伴う子どもや保護者のセーフティネット確保
- 学校や地域における ICT・IoT の利活用促進